

まちづくりと木炭の活用可能性を一緒に
考えてみませんか

実践！オンサイト製炭

のしろ白神ネットワークでは、日本風景街道「のしろ白神の道」において「木の香る道づくり」に取り組んでいます。その一環として、国土交通省能代河川国道事務所と秋田県立大学木材高度加工研究所が連携し、米代川の伐採支障木を簡易炭化器で製炭し、木炭の活用による雑草の成長抑制効果を検証しています。

今回は、国道7号沿いでボランティア活動をされている「能代バイパス黒松友の会」が、昨年秋に行なった合同剪定会で生じた剪定枝葉を使って木炭を製作しながら、その活用や効果について考えます。参加者には出来上がった炭を進呈します。

6月26日（木）13：30～17：00

悪天候時予備日6月27日（金）同時刻

場所

秋田県立大学 木材高度加工研究所

能代市海詠坂11-1

※当日は正面玄関前にお集まりください

参加費

無料

申し込み

先着10名

下記までお申し込みください

※屋外で行ないますので熱中症対策のほか、汚れても良い服装でおいで下さい。



主催

のしろ白神ネットワーク

<http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/douro/nsnw/>

問い合わせ
申し込み

秋田県立大学 木材高度加工研究所

0185-52-6900 / Eメール moku-soumu@iwt.akita-pu.ac.jp